

第2回くまのセミナー
「ぞうりを作ろう」

夏にぴったりのぞうり。素足で履くぞうりの感触はなんともいえない気持ち良さ。一度履いたら手放せません。

今回はビニールで編みますが、習った後は、いらなくなった古布を使って自分で作成してみましよう。

時 9月2日(日)午前10時～正午

所 町民会館

▽講師：村田豊稲さん(坂町もみじ会)

▽持参物：ハサミ、ラジオペンチ、竹はし、クランプ(無い人は200円で用意します。)

1 生涯学習課 ☎820-5620



(生涯学習課)

「うちどく」で
コミュニケーション

夏休みは子どもにとって読書をするよい機会です。ちよっとひと休みする時、絵本などを読むよう勧めてみてはいかがでしょう。音読もおすすすめです。目で読み、声を出し、声を耳で聞くことで、覚えやすいうえに忘れにくくなります。うちどくノートを上手に使い、この夏の読書記録をつけましよう。

●眠っている本はありませんか

学校や公民館では「うちどくコーナー」を設置してありますが、本の数が足りません。ご自宅に眠っている小中学生向けの絵本や本がありましたら寄付をお願いいたします。なお頂いた本は、配架状況などからご希望に添えない場合もありますのでご理解ください。

▽持ち込み場所：町内各公民館
1 生涯学習課 ☎820-5620

(生涯学習課)

平成25年成人を祝う会のお知らせ

熊野町では平成25年「成人を祝う会(成人式)」を次のとおり開催する予定です。

時 平成25年1月13日(日)

所 町民会館

対 平成4年4月2日～平成5年4月1日生まれの人

※現在、町外に在住で熊野町の成人式へ参加したい人の参加方法は、11月以降、ホームページや広報でお知らせする予定です。



●平成25年成人を祝う会
実行委員募集

熊野町の成人を祝う会(成人式)は、企画・準備から当日の運営まで、新成人を中心とした実行委員会の意見を取り入れながら実施しています。

皆さんの思い出に残る式典にするために、アイデアとやる気のある、あなたの参加を待っています。

対 平成25年成人式の対象者で実行委員会(月1回程度開催)と成人式前日のリハーサル・当日に出席できる人

▽実行委員の主な役割：記念品の選定、アトラクションや式典の企画、シナリオ作成、式典での司会、誓いの言葉、記念品受け取りなど

申 生涯学習課 ☎820-5621、(Eメールアドレス) shogai@town.kumano.hiroshima.jp

(生涯学習課)

「第34回熊高祭」開催

熊野高等学校

この地に (197)

6月23日(土)に「第34回熊高祭」を開催しました。テーマは「Progress」で昨年の東日本大震災の復興をさらに前進させるという思いを込めました。当日は梅雨時期とは思えない好天に恵まれ、昨年の1.5倍という多くの人にご来場いただきました。

本年度も中庭のメインステージを中心にステージ企画や展示、食品バザーを行いました。特にステージ企画は、多くの生徒が参加した多彩な企画で、来場者にも「昨年よりも充実して高校生のエネルギーを感じた」と好評でした。

今年度は県教委の企業家精神育成事業で本校生徒がデコレーションした化粧筆(「萌筆」)の企画から製作、販売を行い、高校生の感性ならではのデコ化粧筆は多くの人にご購入いただきました。今後も地域の皆さんにも楽しんでいただける熊高祭にしていきたいと考えています。

今年のオープンスクールは8月23日(木)です。中学生のみなさん、日々の様々な活動が充実してきている熊野高校へ是非来ててください。



熊高祭の様子

熊野高等学校 ☎854-4155

熊野町
教育委員会

やまびこ

(4)

形から心へ? 心から形へ?

各小中学校で今年度から生徒指導規程が実施されています。この生徒指導規程は児童生徒の校内生活・校外生活の約束を整理したものです。各学校によって多少の違いはありますが、学校という集団の中で仲間と共に生活し、社会性や協調性を身に付けていくために大切なルールです。〈登下校・欠席・頭髪・服装・通学靴・名札・装飾品など校内生活に関する約束〉〈下校後の遊び・問題行動への対応・反省指導など校外生活に関する約束〉を整理し子ども達に指導しました。

熊野第三小学校・熊野第四小学校の規準服の着用もその一つです。「学習活動にふさわしい服を着用する。」となっています。これは『形から心へ』という指導になると思いますが、なぜ学習活動にふさわしい服を着なければならぬかは、子ども達に問いかければ自ずと答えが出るであろうと思われます。当然、学習に集中するためということです。極端な話ですが、山に登るなら動きやすい服、海水浴に行くなら水着を用意するなど、場にあった服装を考えることは大切です。今の子ども達にそういう指導が必要であると考え、小中学校連携して指導しています。きまりになっているからその通りにするというのではなく、なぜこのきまりがあるかを子ども達にもよく考えてもらいたいものです。

以前読んだ本の中には「心と形はお互いが影響しあいながら発展し、大きく育っていく。」ということが書かれていました。先述の服装の話に限らず、学校の授業においても、意欲を持って取り組める授業の形を教師が示さなければ、子ども達は決められた授業時間に学習内容を深めることは出来ないということにつながります。生徒指導と学力は一体のものと言えます。

熊野の子ども(小1～中3)の教室での約束

- あ しはべったんゆかの上
- い すとつくえのあいだはグーひとつ
- う ではつくえにつけないで



毛筆の授業からスタートしたのですが学習の姿勢としてみんなで行っています。立つ時は、かかとを付けて足先を60度開く姿勢です。つまり《立腰》の姿勢です。

学校教育課 ☎820-5620

広告

生徒募集中

読み・書き・そろばんの
サンライツスクール

中溝4丁目9-11 / 東山4-4

子育て支援

- ・幼児かきかたランド
- ・そろばん教室
- ・小1、2対象
- ・毛筆、硬筆 書写教室

読み 書き そろばん教室

Tel 082-854-0101 / Fax 082-854-8800

子どもは地域で守る『子ども110番の家』にご協力ください。
対応マニュアル・ステッカーを送付します。

青少年育成くまの町民会議 事務局 生涯学習課 ☎820-5621